

JARL

香川クラブ報

No. 401 平成27年6月15日



J A 5 Y D E

フィールドミーティングのご案内

いつの間にか夏日より、美味しいビールの季節となりました。アルコール類を減らそうと頑張っていますが意志が弱く、逆に増える毎日この頃です。

今年のフィールドミーティングも恒例通り三好会長邸別宅にてお世話になる事になりました。JA5YDEの運用はお酒が入ると無理か～な？ でも楽しい仲間と焼肉を相手に美味しいビール等でまずは一杯となりました。

多数のご参加、お忙しいとは思いますが宜しくお願い申し上げます。

記

日 時： 7月25日（土）（雨天決行）
焼き肉ミーティング 19時より
用意等の為時間の取れる方は17時より

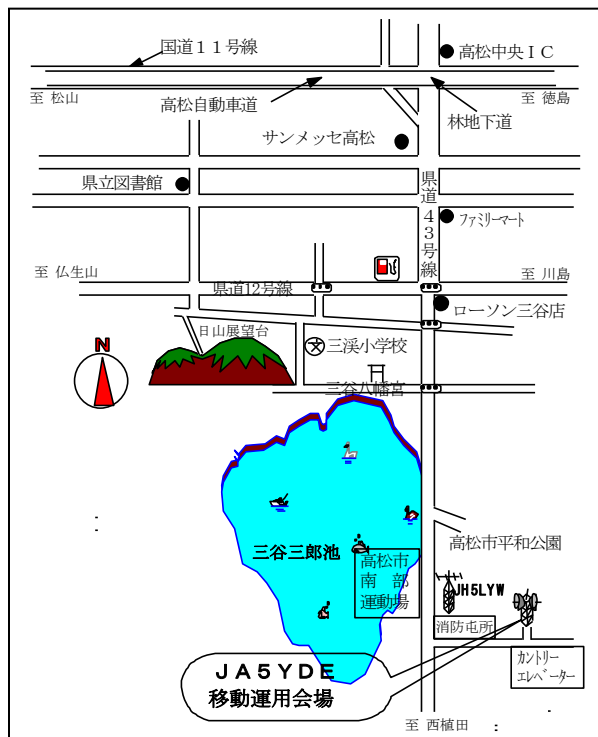
場所： 三谷町 J H 5 L Y W 三好会長邸別宅

参 加 費： クラブ会員（男性）2, 0 0 0円 ※今年から変更になりました。
（女性）1, 0 0 0円 ※今年から変更になりました。

会員以外 上記プラス500円

参加申込み： 7月20日（月）☒切

連絡先: JH5EZB
JE5PBO



クラブミーティングの報告

クラブ報 No.400 (4月15日発行) で案内されましたクラブミーティングが去る5月14日(木) 19:30より喫茶「不二の屋」にて開催されました。このところ香川県では交通事故が多発しております。三好会長、三木副会長から皆様にもくれぐれも安全運転を心がけるようにとご注意を頂きました。

議案は 1.高松趣味協会の件、2.各 ARDF 競技大会、3.フィールドミーティング、4.オール JA5 コンテストなどについて協議されました。

1. 天野さんより、趣味協会の動向について報告がありました。

- ・4/30 13:30～栗林コープで総会が開かれ、ロビー展がなくなり来年より旧高松天満屋にて開かれることになりました。

- ・6/2 玉藻公園の「松の間」で役員会が開かれます。

2. 4月は19日(日)に香川県支部の ARDF 競技大会が開催され、5月24日(日)には四国地方 ARDF 競技大会が徳島県の実馬市実馬町「やまんとり」周辺で開催が予定されています。
3. 夏のフィールドミーティングについては、7月25日(土)19時からバーベキューパーティが予定されています。時間に余裕のある方は17時頃から買い出しや準備のお手伝いをお願いいたします。宿泊 OK の方はクラブ局 (JA5YDE) 運用も楽しめます。

なお、今年から会費を1,000円ずつ値上げすることになりました。

4. オール JA5 コンテストは7月18日(土)～19日(日)に行われますが、クラブ局の運用希望者があれば JA5YDE の移動運用も可能です。個人局での参加も大歓迎です。



「出席者」 JA5AHM/JA5IJL/JA5TFJ/JA5TOP/JA5UVT/JH5EZB/JH5LYW
JG5JXW/JI5VUZ/JI5XTP (10名)

香川県支部 ARDF 大会に参加して

JA5TOP

去る 4 月 19 日東かがわ市で JARL 香川県支部主催の ARDF 競技大会が行われました。今回は全国大会エキシビジョンでよく行われる TX の送信が 3.5MHz の大会で選手が普段練習機会の少ないもので私も練習を兼ねて出場したいと思っていました。私の受信機は古く初期の関東の柴田さん製作のもので亡くなられた JA5UAA 岡田さんが手配をしてくださり購入したのですがそれ以来使用したこともありませんでした。昨年大会に向けて私たちのクラブの仲間に水晶発振器を入れ S メーターを取り付けて使いやすく改造してもらってこれを使用、公測練習会と昨年の福山市の全国大会、あわせて今回使用するのが 3 回目です。

前夜来からの雨も当日朝にはやみ曇天で暑くもなく天候はまずまず。予定の 9 時頃受付を済ませて皆さんと雑談、私は第 2 組のスタート、第 1 組には香川の玉尾さんや広島に向井さん、愛媛の松浦さんがいて良いスタート順でした。いよいよ呼び出しをうけてスタート場所へ移動、ヤブ道に入る狭い場所でスタートチャイムの秒読みが響くなか、第 1 組がスタート、選手の姿はすぐ見えなくなりました。続いて私たちの番ですが地図を見ると全く初めての土地ながらも海の方や方位が分かり安心しました。私は老眼が進み地図を読む力が弱く方向音痴でくるくる回ると方向が分からなくなり不安になります。今回はヤブ道からすぐ広い道に出て西の方向へ行き、Uターンして山の向こう側を東へ向かい最後は山越えしてゴールへ帰って来るように想像出来ました。スタート後、分かったことですが笹の葉や落ち葉が湿って滑りやすく森國支部長らがほうきで通路を掃除してくれて選手の安全を確保してくれている姿がありました。私は M60 クラスに参加したので探索 TX は 3、4、5 の 3 個で 5 番は南の山向こうから聞こえ 4 番は弱く、3 番は西の方向から聞こえてくる。広い通りに出て 3 番の聞こえる西の方向へ向かう。スタートから 750m のラインを出る頃 2 番の TX 信号が大変強く入ってくるが自分には不要と割り切ってさらに西へ進み、3 番を探索する。何人かの選手も見えるが自分の探索とは少し違った方向にいる。自分を信じて坂道を上っていくと神社があり、さらに奥に続く道もあってその奥で次の送信時に発見、3 番ゲットはスタートから 27 分 20 秒経過していた。

ヒザに水がたまり調子の悪い状態の中 30 分以内に 1 個ゲットはまずまずと思いながら 3 番 TX から離れて行った。離れるとき愛媛の松浦さんとすれ違った。4 番を探索して広い通りを Uターンしてどんどん歩く（走れない）が前に若い M19 クラス以下と思う選手、後ろからすぐに松浦さんが追いかけて来る。一本道を歩いて 4 番が強くなった頃は周りに誰もいなくなり、立入禁止区域付近で周りを探索すると後ろから聞こえて来るではありませんか。参った。3.5MHz の特徴である近づくと急に強くなる信号を経験不足で行き過ぎてしまっていたのだ。後ろからの電波を読みとり広い通りをバックするが信号は意外と弱いのです。ほとんど見ない地図に目を向けて、小道があるので広い道路の左から右側に移動すると信号が一気に強くなり道路端に階段を見つけて下ったところで 4 番ゲット、スタートから 50 分 24 秒経過。3 番ゲットから 4 番ゲットまで 10 分くらいはロスしているでしょう。

さあ後は山の上と思われる 5 番 TX へ行くだけと元気を取り戻し、池の縁から左へ曲がれば山越えのほぼ一本道だ。ところが 4 番 TX から広い道を少し行くと 1 番が大変強く入ってくる。自分には不要と言いついて先へ進む。右に池があり、その堤から来た道が広い通りと交差している。地図と一致の地形で左へ曲がり様子をうかがうと他の選手も 2, 3 人見えており、すぐ奥へ足を進めるとイノシシ対策の柵がありそれに沿って道がある。他の選手もこちらへ向かって来るが柵の向こう側にいる。柵に沿って行けども行けども向こう側へ渡れない。ぐるぐる回って元の位置へ帰ってきた。もう一度行こうとするがどうも様子が変わる。道幅も狭いし地図上の直線が短いように思えてならない。他の選手の姿もなくなった。仕方なく広い通りまで引き返すことにした。すると詫間さんが向こうの広い通りを進んでいるではありませんか。さらにその後方から三好会長も同じ方向へ進んでいました。ちょうど間違い交差点でスタッフとして写真を撮っていた滝井さんに出会い、三好会長とポーズをとって写真に収まった。仕方ないことであるが追従状態で進み、今度は池の形状も間違いなし、何人かの選手が 1 番から 5 番を探索しているのかうろうろしている。

5 番 TX 方向は峠越えの一本道で同じ方向へ曲がると詫間さんが先の方に見えて三好会長はすぐ追いついたようだ。二人の併走もすぐ三好会長は見えなくなり私は詫間さんの後方を追うことになった。登山道をくねくねと登って行くが私には大変きつい。落ち葉の上を滑りながら何とかピークらしきところへ出たら、徳島からの応援スタッフと顔を合わせた。横に座り一服して 5 番 TX をゲット。約 35 分経過していた。間違いも含み 15 分以上ロスしてしまった。

このあとはゴールへ向って下るのみで楽なはずなのに足はガクガクであとから来た選手に追い越され、さらにゴールが見える頃もう 1 人の選手にも追い越されて、やっとのことでゴールした。三好会長は最後の組スタートで 5 個全部をゲット、詫間さんは最後から二番目の組スタートで 4 個ゲットと探索数と時間ともに事実上、全体の 1 位 2 位でした。私の結果はクラス 3 位でお情けの賞状をいただきました。

この大会のあと、4 月末にスポーツクリニックで予定の診察を受けるとヒザは悪化していて先生に「向こう半年はクロスカンントリーみたいなものはやってはいけない。軽い散歩も様子を見ながら」と釘をさされてしまった。残念ですがしばらく ARDF 競技参加はお預けでスタッフのお手伝いをすることを考えています。



「電波の日 四国総合通信局長表彰」（2題）

J A 5 T F J

平成27年6月1日(月)松山市の全日空ホテルにおいて、平成27年度、第65回電波の日記念式典が開催され、我々にも関係のある表彰の受賞が2件ありました。

その1 一般社団法人日本アマチュア無線連盟四国地方本部の受賞で功績は「平成8年以降、アマチュア無線局の不適切な運用に対してガイダンス局を活用した指導を行うとともに、昨年10月に四国内で初めて四国総合通信局と連携した指導を行うなど、アマチュア無線局の適正な運用の確保に多大な貢献をされました。」と言うもので、四国総合通信局とJARL 四国地方本部が協力して、アマチュア無線局の運用で周波数の使用区分を守らない者、呼出符号を送出しない者などの違反に対して、電波で注意喚起のメッセージを送出したところ、呼出符号を正しく送出したり、周波数の正しい使用区分へ移行するなど改善がみられ運用に効果があったことが確認された。(この連携した取り組みは平成26年10月2日坂出市に於いて指導運用を行ったもの)

その2 当クラブ員も活躍しております、香川県電波適正利用推進員協議会の受賞であります。その功績としては「多年にわたり電波利用環境保護の周知、啓発活動を行うボランティアとして、電波教室や各種イベントを積極的に行うなど、香川県内における電波の公平かつ能率的な利用の推進に貢献されました。」とあります。

電波適正利用推進員制度は、平成9年度に創設され、香川県内での活動を拠点とする香川県電波適正利用推進員協議会は平成11年度に設立し、平成27年4月現在、香川県では推進員9名体制で活動を展開しております。なお、四国全体では34名の推進員が活躍をしております。また、最近の活動の主な実績としては、①電波教室・・・防災型ラジオの製作や独自教材を企画制作するなど創意工夫し、参加者の学習効果の向上に向けた独自の取組を実施。過去3年間で計467名が受講。②周知啓発活動・・・香川県下の自治体、学校、公民館、消防署等の公共機関に対し電波利用環境保護に関する広報媒体を広報誌等に掲載してもらう調整やポスター掲示の依頼、地区の祭りや文化祭、家電フェアなど各種イベントでのリーフレットの配布等、1カ年度当たりの全国平均72活動を大きく上回る114活動を実施。③混信等相談受付・・・アマチュア無線局の運用対応、テレビ及び防災無線機の電波障害の対応。がありました。

以上2件ともに、誠におめでとうございます。これからも益々無線界のためにご活躍をご祈念申し上げます。

(一部四国総合通信局資料より抜粋)



「周知啓発活動」

ARDF大会に参加してきました

＜2015香川県支部ARDF競技大会＞ 3.5MHz 平成27年4月19日（日）雨/曇

香川県東かがわ市「北山コミュニティーセンター周辺」

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	コメント
M60	1位	JH5LYW	1時間10分55秒	4個(6)	練習機会の少ない3.5MHzの大会で前日からの雨も上がり、新緑の中を楽しんだ。
M60	3位	JA5TOP	1時間44分26秒	4個	
M70	1位	JA5UVT	1時間25分31秒	4個(5)	

スタッフ参加:JA5TFJ、JF5MED、JG5OBX、JG5RST、JG5WTP、JI5XTP、JH5PRJ、JJ5CAE



2015香川県支部ARDF競技大会



2015 四国地方 A R D F 競技大会

J H 5 J Y W

「四国地方 A R D F 大会の前夜祭を開催するので、ぜひ奥様と参加しませんか」と、今大会のホストである J A R L 徳島県支部からお誘いがありました。

すでに、丸山 O M や滝井 O M はじめ香川各局も参加すると聞いており、比較的近いので詫間ご夫妻とも相談の結果、参加することにしました。

重清北小学校の廃校を利用した施設で、宿舍も教室を改造した立派なものでした。前夜祭のバーベキューでは、牛、豚、猪、雉などのいろいろな肉や地元で取れた新鮮な野菜がふんだんに振舞われ、徳島各局のおもてなしに大満足でした。

当初予想では大雨になるとのことで重装備をして構えていましたが、前夜祭も大会当日も雨はなく、むしろお天気に恵まれ暑いぐらいでした。

競技エリアは国道 438 号三頭トンネルを徳島側に過ぎて、竜王山の登山道入口付近。標高 600m 前後で、起伏の激しいテレイン。

各局とも反射に惑わされ苦労したようで、参加選手 47 名中ビーコン T X 含め 6 個ゲットしたのは 2 名、5 個が 3 名、4 個が 13 名、後は 3 個以下という厳しい成績でした。

今大会は、J G 5 R S T 細川 O M が目に障害を抱えておりながら、白杖を携えて参加することになりました。

大会主催者としては、どうしても事故などのトラブルを心配するものですが、英断を持って参加が許可されたようです。細川 O M は、かつては全日本 A R D F 競技大会に何度も参加するなどの活躍をしていましたが、近年相次ぐ不運に見舞われ、両眼の視力が極端に悪くなり白杖無しでは生活に困難をきたすほどですが、持ち前の根性で今大会にエントリーされました。

成績は総合 6 位でしたが、四国地方大会表彰の部門では M 2 1 クラス堂々の 3 位となり、参加の選手、スタッフから祝福されました。

障害のある方でも安心して参加できるようなメジャーなスポーツとして栄えれば良いのですが、近年のアマチュア無線界を取り巻く実情は厳しいものがあり、A R D F も例外ではないということが寂しい限りです。

今後とも、細川 O M のご活躍を期待するものであります。

144MHz 部門(徳島県美馬市美馬町 山人の里周辺) 5 月 24 日(日)



クラス	総合順位	大会順位	コールサイン	所要時間	探索個数	コメント
M 2 1	6 位	3 位	J G 5 R S T	1 時間 32 分 25 秒	2 個	お天気は暑い位の好天、起伏に富み各局反射に悩まされる。細川 O M の健闘が称賛された
	途中棄権		J G 5 O B X		4 個	
M 5 0	2 位	1 位	J G 5 W T P	1 時間 34 分 05 秒	4 個	
M 6 0	1 位	1 位	J H 5 L Y W	1 時間 18 分 43 秒	4 個(6 個)	
M 7 0	1 位	1 位	J A 5 U V T	1 時間 37 分 53 秒	4 個	

審判員：J A 5 T O P、J H 5 P R J、J J 5 C A E

*ALL JA5 コンテストに参加をしよう

(2015) ALL JA5 コンテスト

開催日 : 2015年7月18日(土) 21:00~19日(日) 21:00(JST)

使用周波数: 各アマチュア局に許可された範囲

(3.8/10/18/24MHz、レピータは除く)

コンテストナンバー: RST+市郡ナンバー+空中線電力(H・M・L・P)

マルチ : 交信相手局の運用場所を示す都府県支庁

得点 : 完全な交信 1点

総得点 : 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

締切 : 8月3日(月) 当日消印有効

提出先 : 〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡 1237-32

森田耕司方コンテスト係

- ・封書の表に「コンテストログ在中」と朱書きし、差出人の住所、氏名も記入

*JARL主催コンテスト

第45回(2015) 6m AND DOWN コンテスト

開催日 : 2015年7月4日(土) 21:00~5日(日) 15:00(JST)

使用周波数: 50MHz, 144MHz, 430MHz

コンテストナンバー: RST+都府県支庁ナンバー+空中線電力(H・M・L・P)

マルチ : 交信相手局の運用場所を示す都府県支庁

注) サマリーシート記入時にサマリーシートの登録クラブ対抗欄に登録クラブ番号「36-1-1」、クラブ名称「JARL 香川クラブ」と記載していただくとクラブ対抗の得点となります。

*JARL主催コンテスト

第58回(2015) Field Day コンテスト

開催日 : 2015年8月1日(土) 21:00~2日(日) 15:00(JST)

使用周波数: 3.5MHz, 7MHz, 14MHz, 21MHz, 28MHz, 50MHz, 144MHz, 430MHz

コンテストナンバー: RST+都府県支庁ナンバー+空中線電力(H・M・L・P)

マルチ : 交信相手局の運用場所を示す都府県支庁

注) サマリーシート記入時にサマリーシートの登録クラブ対抗欄に登録クラブ番号「36-1-1」、クラブ名称「JARL 香川クラブ」と記載していただくとクラブ対抗の得点となります。

クラブ局を運用したい方は事務局にお問い合わせして下さい。
お問い合わせ先三好会長:

クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送 付 先：E-mail

Fax

郵 送 先：〒761-

★★★ 新入会員募集中 ★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成67年(1948年10月結成)になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。
クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

*お知らせ

J A R L 香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成27年度会費につきましても早急に納入をお願いします。

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
編 集 者	J A 5 T F J	横 田 寿 夫
	J A 5 T O P	平 賀 正 明
	J I 5 V U Z	市 原 義 博
	J G 5 J X W	坂 井 進 史